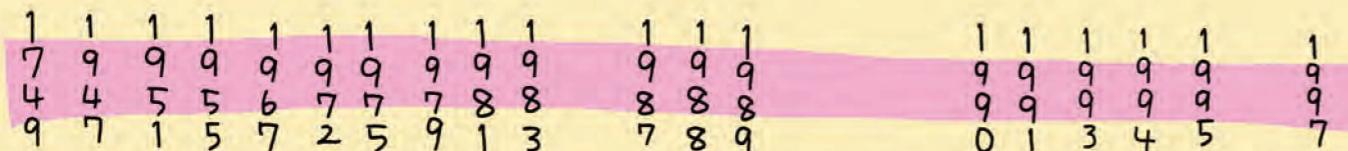
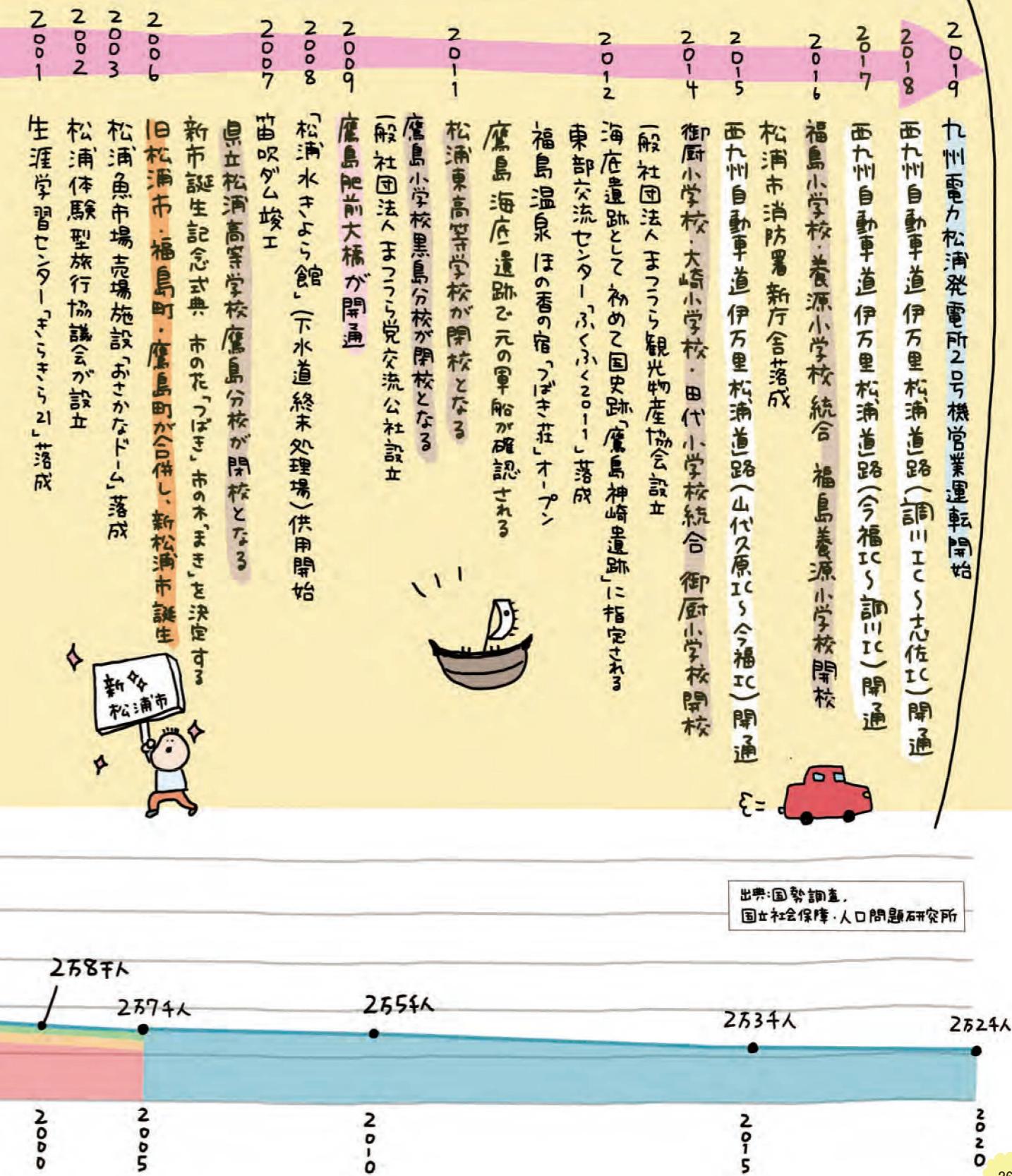
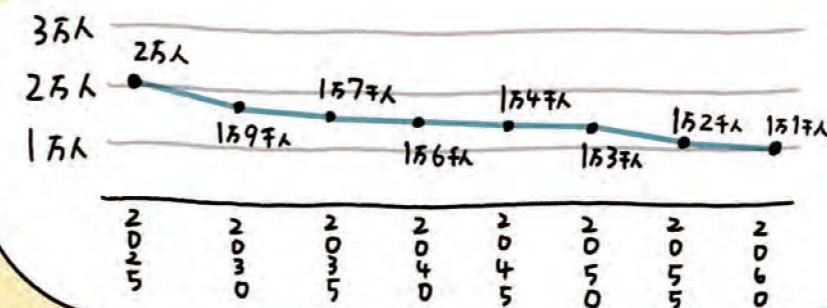


## 松浦市の年表



1949年 石炭採掘開始  
1951年 市制施行、旧松浦市誕生  
1955年 福島村が町制施行、福島町となる  
1957年 学制改革（六・三制の実施）が行われる  
1959年 福島町立歴史民俗資料館落成  
1975年 鷹島町埋蔵文化財センター落成  
1979年 九州液化瓦斯福島基地操業開始  
1981年 松浦市文化会館落成  
1983年 鷹島海中ダム竣工  
1987年 鷹島王ジゴル村落成  
1989年 鷹島町とモンゴル・カラコルム地方の木ジルト市が姉妹都市提携  
1993年 電源開発松浦火力発電所1号機営業運転開始  
1995年 ホーフサミット廿六同宣言を契機にホーフス大流がスタート  
1997年 第1回友好を語る「ふくしま会議」が開催され、二福島町大流がスタート  
1999年 旧松浦市とオーストラリア・マッカイ市が姉妹都市提携  
2001年 九州電力松浦発電所1号機営業運転開始  
2002年 松浦鉄道西九州線開業  
2003年 松浦金道西九州線開業  
2006年 福島町立歴史民俗資料館落成  
2007年 鷹島村が町制施行、鷹島町となる  
2008年 福島炭坑閉山（福島町）本市から炭坑が姿を消す  
2009年 松浦市役所合落成  
2011年 「松浦水道よう館」（下水道終末処理場）供用開始  
2012年 鷹島肥前大橋が開通  
2014年 御厨小学校・大崎小学校・田代小学校統合、御厨小学校開校  
2015年 一般社団法人まつづら観光物産協会設立  
2016年 福島小学校・養源小学校統合、福島養源小学校開校  
2017年 松浦市消防署新庁舎落成  
2018年 西九州自動車道伊万里松浦道路（調川エクスitan佐世）開通  
2019年 西九州自動車道伊万里松浦道路（今福IC）開通  
2020年 九州電力松浦発電所2号機営業運転開始

この先の予想…



ある日…うら君を訪ねて  
たゞねかが家にやって来た。

ヒンポーン

うら君  
いますか~

それでね  
お母さん…

はい、  
うらの母です。

が  
チャ

こんにちは。  
松浦市役所の  
者です。

実は…  
地域版未来会議をやるん  
だけど一緒に来ないかい!?

今から  
なんだけ

自由研究の役に立つんじゃない?  
行こうか?

うん!!  
行こう!

あ  
う

ついたよ!

今回はじめて地域ごとに  
やっているんだ。  
鷹島→福島→調川→星宿  
→上志佐→今福→街懇→志佐  
ってまわっていくよ!

2018年は市全体で  
やったんだ

松浦市

星宿

鷹島

福島

御厨

志佐

調川

今福

上志佐

そう言えば、  
未来会議の説明をしていかなかったね。

松浦市では総合計画をつくるために  
市民参加型の対話の場をもうけていました。  
人口が少なくなってきた中でも皆が幸せに暮らせる  
まちをつくるために何が必要ななどを話し合いながら  
市民も企業のみなさんも、そして市役所職員も  
オール松浦でこれから松浦をつくりたいと  
思っている!!  
その対話の場が未来会議なんだよ。

ぼくの×モを  
ちょと見せるとね!

### ●問題点

- ・交通手段が少ない
- ・住宅が少ない
- ・空き家の増加
- ・インターネット環境が整っていない

### ●目指したい方向性

- ・変わることができるという雰囲気づくり
- ・博多との近接性を活かし、交流人口・定住人口を増やす
- ・自分たちが楽しむ、郷土愛の醸成
- ・観光資源の活用
- ・雇用の創出

### ●具体的提案

- ・人が集まる機会をつくる
- ・モンゴル村の活用（グリーンツーリズム）



鷹島

5月13日

### ●問題点

- ・交通アクセス
- ・買い物、昼食の店がない
- ・松浦市全体のことわからぬ  
(中学生)

### ●目指したい方向性

- ・人が助け合い雰囲気のいいまち
- ・地域のリーダー育成

### ●具体的提案

- ・世代を超えて日常的に交流できる場
- ・いろは島のPR



福島

5月20日

### ●問題点

- ・店、食堂が少ない
- ・交通が不便
- ・外国人との壁
- ・西九州自動車道の影響あり（通過される）
- ・大人と子どもの交流がない

### ●目指したい方向性

- ・美しい景観を守る
- ・みんなで助け合って暮らしやすいまちにする

### ●具体的提案

- ・空き家の活用（カフェなど）
- ・学校教育や部活動の充実
- ・外国人と幅広い年代との交流の場づくり（運動会）
- ・耕作放棄地のオーナー制度導入による交流人口拡大



調

川

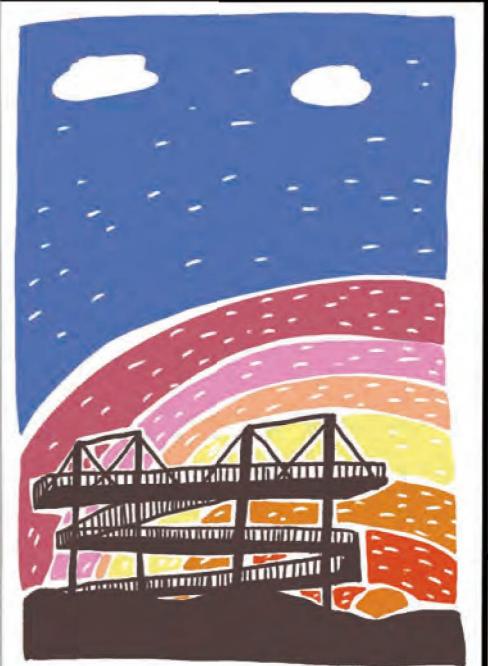
5月21日

### ●問題点

- ・空き家の増加
- ・観光客の減少
- ・車がないことによる移動の不便さ
- ・農業の後継者育成
- ・釣り客のゴミ問題

### ●目指したい方向性

- ・ネガティブイメージからポジティブイメージへ
- ・交通手段の確保
- ・農業の振興
- ・島民の人口増（青島）



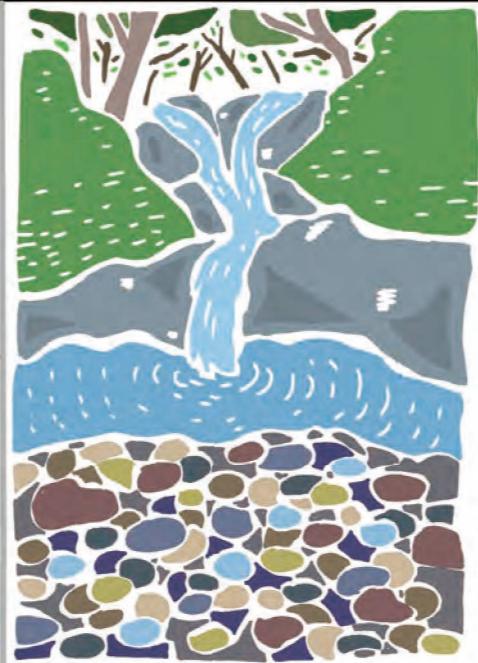
星

鹿

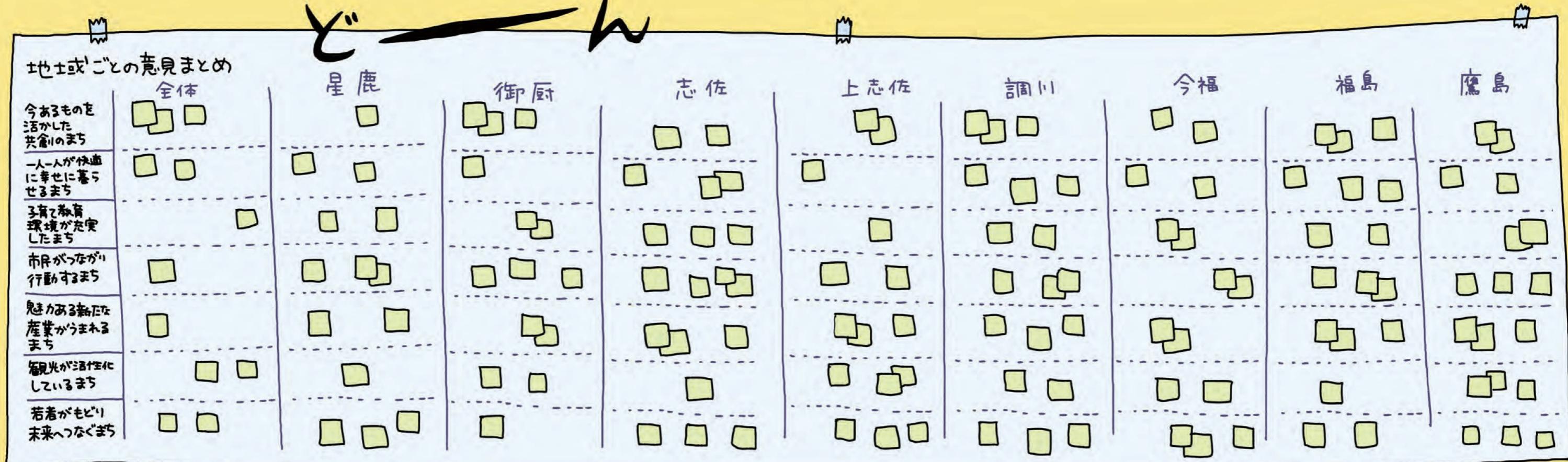
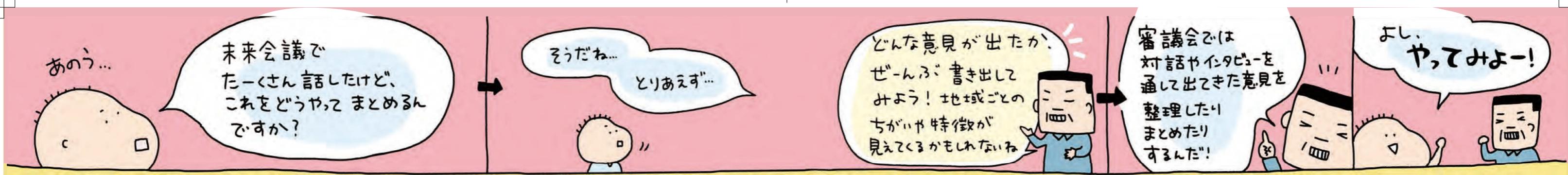
5月23日

### ●具体的提案

- ・古民家活用
- ・まちのシンボルの活性化（下田海岸、城山）
- ・地域の力で送迎サービス
- ・メロン、ぶどうなどのブランド化

<p>●問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪い</li> <li>・買い物が困難</li> <li>・後継者問題</li> </ul> <p>●目指したい方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の買い物難民をなくす</li> <li>・通いたくなる、通わせたくなる小学校をつくる</li> <li>・子どもの減少に歯止めをかける</li> <li>・人と人の繋がりの良さを知る</li> <li>・IoT活用による人と人、家と家、地域と地域の繋がり</li> </ul> <p>●具体的な提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験（民泊）による地域活性化</li> <li>・空き家の活用による体験型学習</li> <li>・通学バス、乗り合いタクシーの運行</li> <li>・高齢者が集い互助の拠点となる場所</li> </ul>	 <p>上志佐</p> <p>5月24日</p>	<p>●問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物難民</li> <li>・小中学校の交流が少ない</li> <li>・子どもの居場所、遊び場がない</li> <li>・農業の後継者不足</li> </ul> <p>●目指したい方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の充実</li> <li>・賑わいづくり</li> <li>・みんながやさしく助け合えるまち</li> <li>・リーダーになれる人材づくり</li> </ul> <p>●具体的な提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性も含め三世代が交流できる場づくり</li> <li>・通学路の安全確保</li> <li>・地元の良さを知る体験交流</li> <li>・花火大会の復活</li> <li>・埋立地の活用</li> <li>・竹製品を使った新しい製品づくり</li> </ul>	<p>御厨</p> <p>5月28日</p>
--	---	---	------------------------

<p>●問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客の減少</li> <li>・地域イベントの担い手不足</li> <li>・後継者不足</li> </ul> <p>●目指したい方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史とシンボルとアクティビティづくり</li> <li>・西九州道の有効活用</li> <li>・MRの有効活用による交流人口拡大</li> <li>・結婚支援、子育て支援</li> </ul> <p>●具体的な提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サンセットロード・ぎぎが浜の有効活用</li> <li>・観光地の動線づくり（ぎぎが浜、石倉山、樅谷城）</li> <li>・夏まつり、くんち、スポーツ大会の継続</li> </ul>	 <p>今福</p> <p>5月27日</p>	<p>●問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間が交流できるきっかけや場所の不足</li> <li>・商店街の衰退</li> <li>・誘客できる魅力不足</li> </ul> <p>●目指したい方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住んでいる人が楽しいと思えるまちづくり</li> <li>・子ども達に誇れるまちづくり</li> <li>・松浦高校を中心としたまちづくりの取り組み</li> <li>・大人になっていつでも帰って来られるまち</li> </ul> <p>●具体的な提案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗の活用など商店街の活性化</li> <li>・日本一、世界一をアピール（アジフライ）</li> <li>・松浦の食材を使った料理が食べられる食堂</li> <li>・若者と年配の関わりづくり</li> <li>・子どもの遊び場づくり</li> <li>・市民が対話交流できるコミュニティの場</li> </ul>	<p>志佐</p> <p>5月30日</p>
---	--	--	------------------------



うわー… すごいですね。こうやって見ると地域のちがいがよく分かりますね

松浦市といても島もあれば山もある。街もある。たしかに違いが分かりやすいね

今回の総合計画は、未来会議やまちなかインタビューを通して策定のプロセスから多くの市民に参加してもらいたんだよ。

対話を重視した開かれた言葉を通じて、住民自らが総合計画を身近に感じ、まちの未来を思い描き、考え、語り合う、かけにならんじやないかな。

総合計画を市民と共に作るというコンセプトは、全国的にも新しい考え方じゃないかな。

**石田 聖 審議会会長  
プロフィール**  
熊本大大学院社会文化科学研究科博士課程後期修了。米カリフォルニア州立大研究員、熊本大院先導機構特任助教を歴任。現在は長崎県立大学公共政策学科講師。

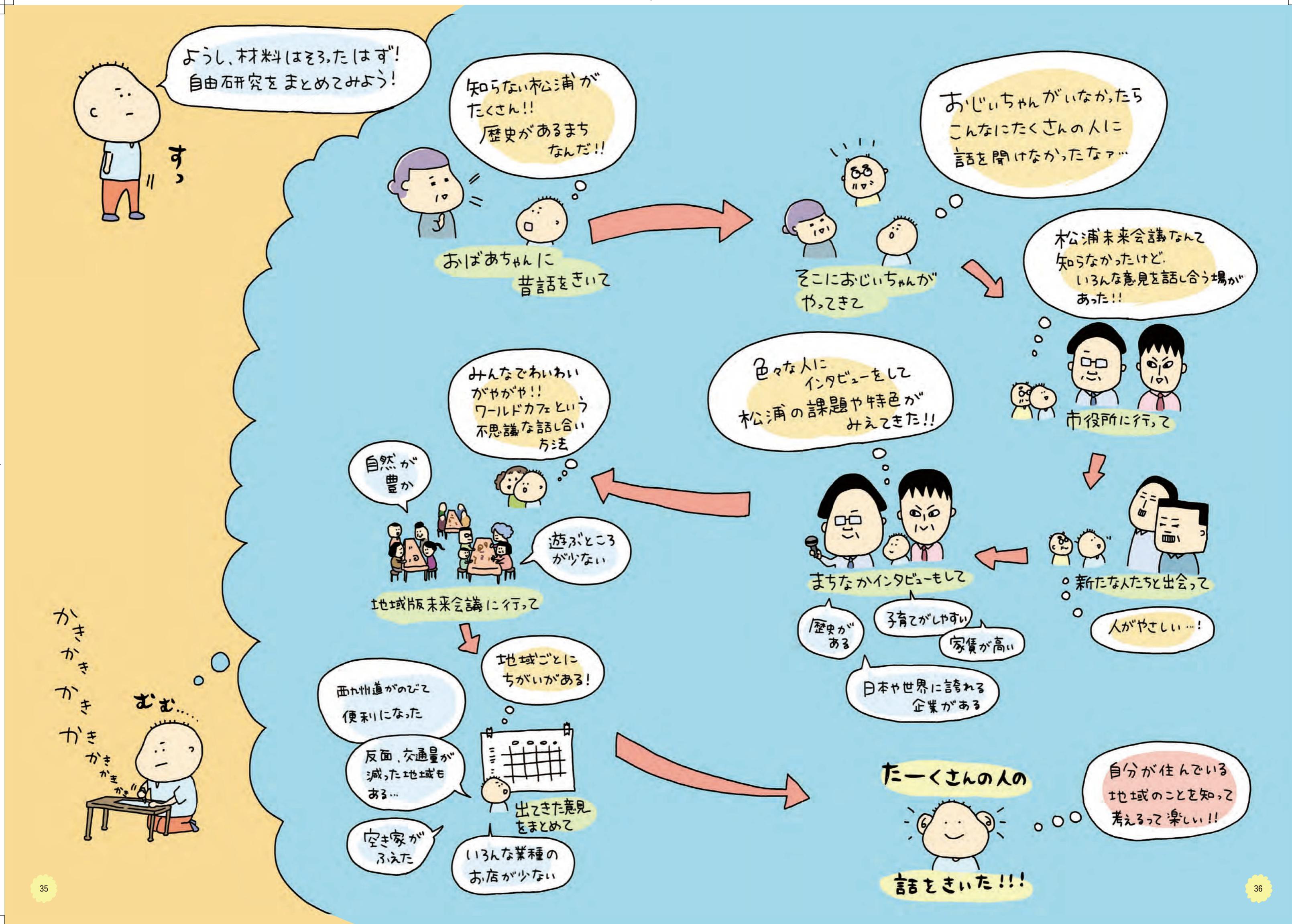
なんだかんだ言いながらみんなまちのことが好きだから集まってくれるんですね。

これから先は自分たちでできることは自分たちでやっていかないといけないかもね。

そうだね。自分のまちだし自分たちでできることがあればやっていこうとする人たちが多いし。

あれがないこれがないじゃなく、こうしたらしいんじゃないああしようにならないとね

審議会委員



# 10年後の松浦市みんなの想い未来地図

～モツラガいいんじゃない～

世界で学んで  
戻ってくるよ~

